

令和7年度 第1回千葉県公立高等学校協議会 開催結果

- 1 日 時 令和7年7月7日（月） 午後1時から午後1時44分まで
- 2 場 所 ホテルプラザ菜の花3階「菜の花」（千葉市中央区長洲1-8-1）
- 3 出席委員（委員：総数13名中13名出席）
矢部明委員、高梨祐介委員、領家隆史委員、川並芳純委員、真板竜太郎委員、
神子純一委員、守谷たつみ委員、鈴木宏子委員（会長）、寺尾里代委員（副会長）、
染谷篤委員、藤ヶ崎功委員、前田敏也委員、杉野可愛委員
- 4 事務局 知事部局 総務部学事課
教育庁 企画管理部教育政策課
教育振興部学習指導課、教職員課
千葉県私立中学高等学校協会
- 5 傍聴者 5名
- 6 会議次第
開 会
議 題
（1）令和7年度公立高等学校入試結果報告について
（2）令和8年度公立高等学校生徒募集計画（案）について
（3）令和8年度入学者選抜等に関する報告事項について
閉 会

7 議事概要

- （1）令和7年度公立高等学校入試結果報告について

○事務局説明

資料「令和7年度千葉県公立高等学校入学者選抜の結果及び入学者数について」及び「令和7年度私立高等学校入学者選抜結果」により事務局から説明。

（説明概要）

公立高校	全日制	定員	29,880名
		入学者	28,485名
	定時制	定員	1,400名
		入学者	756名

私立高校	全日制	募集定員	15,921名
		入学者	15,901名
	通信制	募集定員	4,904名
		入学者	3,442名

※公立高校全日制については、併設型中学校、附属中学校からの進学者数を含む。

○意見・質疑応答
特になし。

(2) 令和8年度公私立高等学校生徒募集計画(案)について

○事務局説明

資料「高等学校生徒募集に係る基本方針」、「県内中学校卒業者の進学状況の推移」、「県内全日制高等学校第1学年在籍生徒数と募集定員の推移」及び「令和8年度公私立高等学校生徒募集計画(案)」により事務局から説明。

(説明概要)

- ・従来、県内国公私立中卒進学率及び県内全日制高等学校進学率は、それぞれ直近3カ年の進学率の平均値を採用してきたが、より実態に即した計算を行うため、直近2カ年の平均値を採用し今回の募集計画(案)に落とし込んだ。それにより県内全日制高等学校進学率は、直近2カ年の平均値を採用した場合と比較して0.5ポイント減少した。
- ・令和7年3月中卒者数を51,900人、うち進学者数を51,277人程度と推計する。
- ・公立高校募集定員は、中卒生徒数の推移、過去の実績等を勘案し、29,200人とする。
(併設型中学校、附属中学校等からの当該高校への入学者を含む。)
- ・私立高校募集定員は、各設置者が生徒収容状況、県内の中学校卒業生数等を考慮し、学則定員の範囲内で定めた結果に基づき、15,906人とする。

○意見・質疑応答

(守谷委員)

県内国公私立中卒進学率及び県内全日制高等学校進学率を過去3カ年から過去2カ年平均へ変更したことは非常に評価できる。

一方で、継続的に公立高校の定員割れが発生しているが、その原因について言及して頂きたい。

また、県内中学校卒業者の内、県外進学者数が直近の5年間で約1,300人増加している。なぜこれだけ多くの生徒が県外へ進学してしまうのか、その要因についても御教示頂きたい。

(教育政策課)

募集定員については、少子化や中卒者の減少に対応して、学級数を見直しているところ

ろである。定員割れを起こす原因として大きく占めているものが、一定数の定員を確保する必要がある県南部・東部の小規模校や職業系専門学科などの存在である。これらの学校を維持していくことは県立高校の重要な役割であるため、機械的に学級数を減じていくことはできない。

一方、県外への進学者数の増加についての分析は、学事課と連携して行っていきたい。
(守谷委員)

毎年、県内中学校卒業生の県外の通信制高校への進学が増加していることが、定員割れを起こす要因ではないかと考える。これらの要因を分析し、生徒募集計画に反映させていかなければ、今後も繰り返し公立高校の千人規模での定員割れを起こしてしまうのではないかと懸念している。

(川並委員)

守谷委員の御指摘のとおり、県外進学者の内訳は調べるべきである。原因を分析し、事実に基づいて正しい方向性を導き出していくことが大切ではないか。

(学事課)

県外進学者の内訳の調査については、今後検討していきたい。

(杉野委員)

県立にも通信制課程はあり、志願者数は年々増加傾向であるため、通信制課程へのニーズがあることを感じている。先日、通信制の高校へ行った際に、生徒がスクーリングをしている様子を見る機会があった。先生が生徒の相談にきめ細かく対応しており大切な交流の場であると感じた。

今後も新しい学び方に対応し質を担保していくことが、公立高校の役割だと感じている。

また、先日、「県立高校改革推進プラン」の「第2次実施プログラムの(案)」も公表させて頂いたが、通信制高校を増やす方向で考えている。様々な学びの場を設けていき、高校教育を繋いでいければと考えている。

○協議結果

原案のとおり承認された。

(3) 令和8年度入学者選抜等に関する報告事項について

○事務局説明

資料「令和8年度千葉県県立高等学校入学者選抜の日程」及び「令和8年度千葉県私立高等学校生徒募集に関する申し合わせ事項」により事務局から説明。

(説明概要)

県立高校 (一般入学者選抜)	本検査	令和8年2月17日(火曜日) 令和8年2月18日(水曜日)
	追検査	令和8年2月26日(木曜日)
	入学許可 候補者発表	令和8年3月3日(火曜日)
私立高校	前期選抜試験 実施の始期	令和8年1月17日(土曜日)以降
	後期選抜試験 実施の始期	令和8年2月15日(日曜日)以降

○意見・質疑応答

特になし。